

ソーラーポンプ

ソーラーポンプとは、太陽電池からの電力でそのまま稼働する直流ポンプをいいます。主に、砂漠、遠隔地の畑等、水道水源がない場所で地下水を揚水するのに使用されます。直流駆動のため太陽電池のパワーを生かすことができます。通常は太陽光がある日中だけ動作させます。バッテリーは使用せず、水を高架水槽タンクにためるなどします。

井戸だけでなく、池や川、地下水槽にも活用できます。

サンポンプ SDS シリーズは、厳しい環境で長く対応できるよう、分解清掃も簡単にできるようになっており、本体は真鍮およびステンレスからなっております。ダイアフラムポンプ形式を採用し、12V から30V までの低い電圧で動作（最小35ワットから動作）します。

当社では、消費電力が少なく揚程の高い小型の SDS-D-128、揚程が低くが揚水量が多い SDS-Q-128 を扱っております。

SDS-D-128 サイズ 直径96ミリ 高さ273ミリ
重量6.4KG

30V時 7.5L/min 最高揚程35m 電力95w

SDS-Q-128 サイズ 直径114ミリ 高さ311ミリ
重量7.9KG

30V時 14L/min 最高揚程30m 電力116w

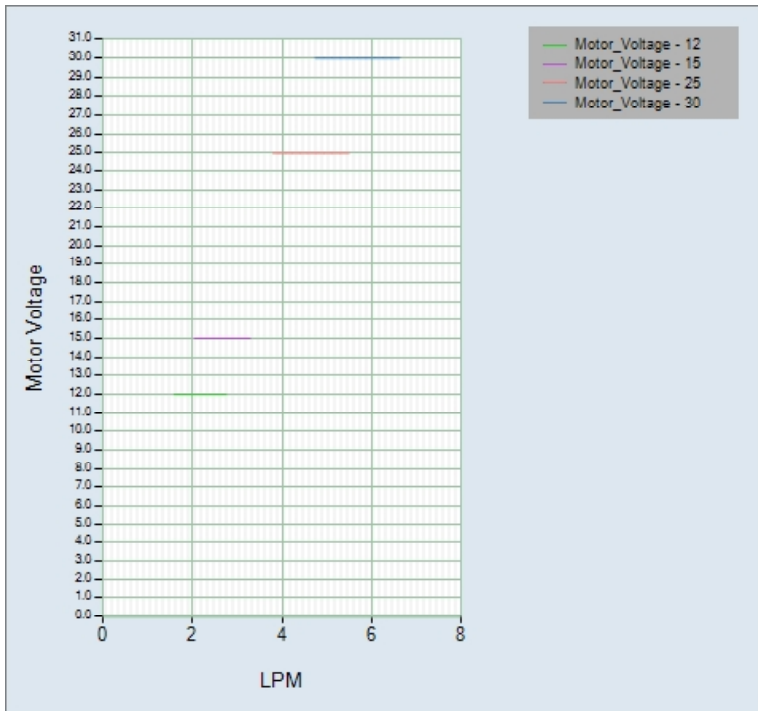
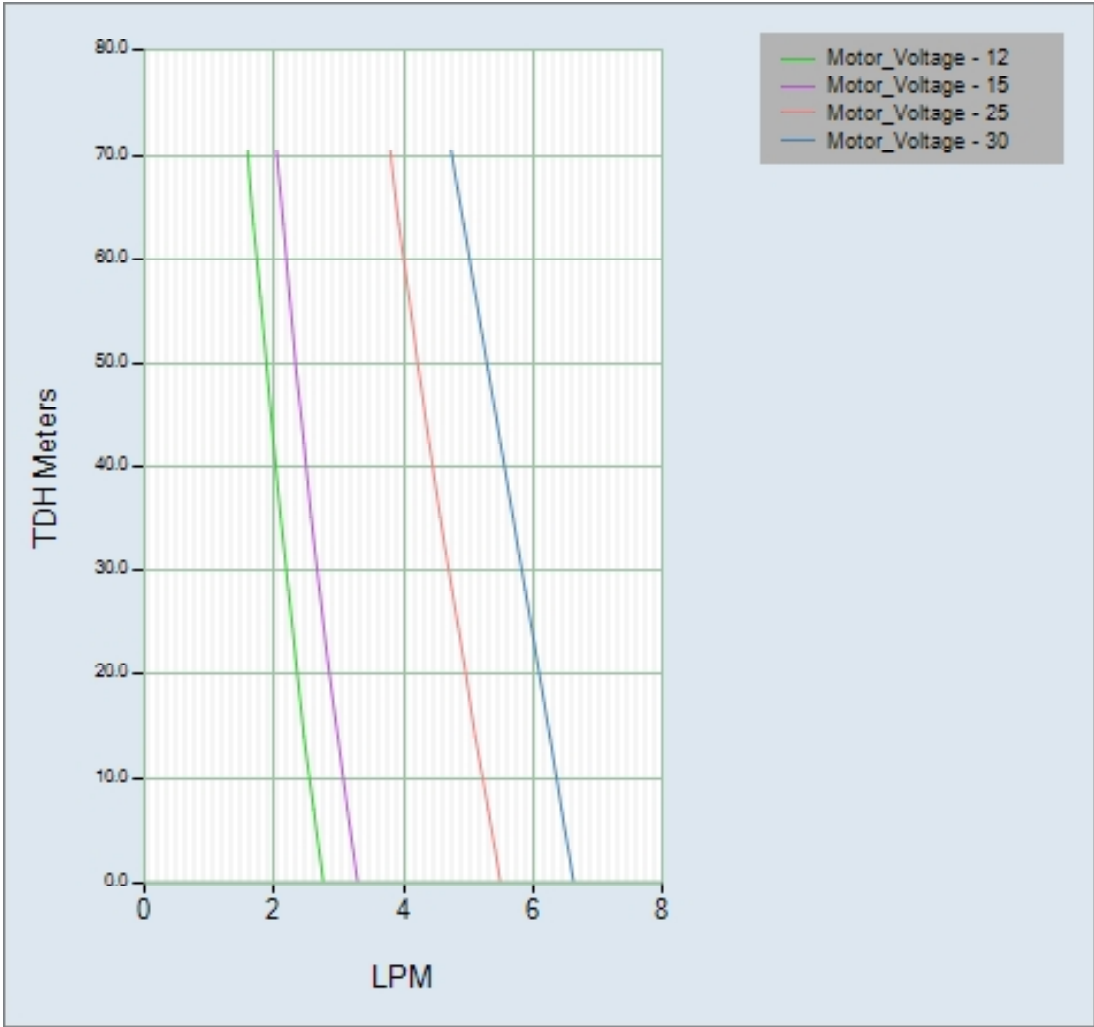
通常は、専用のポンプコントローラー PCA-30-M1 とセットで活用します。

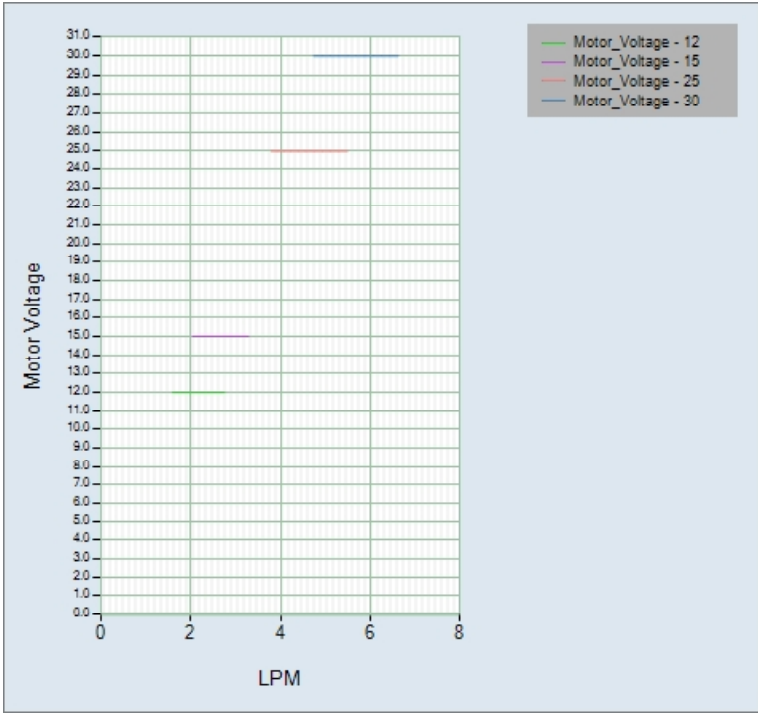
納入実績：

武蔵野東学園	SDS-D-128	ビオトープ池循環用
横浜市茅ヶ崎公園愛護会	SDS-D-128	井戸よりビオトープ池へ水を供給
三鷹市・星と森の絵本の家	SDS-Q-128	雨水タンクよりビオトープ池へ補給



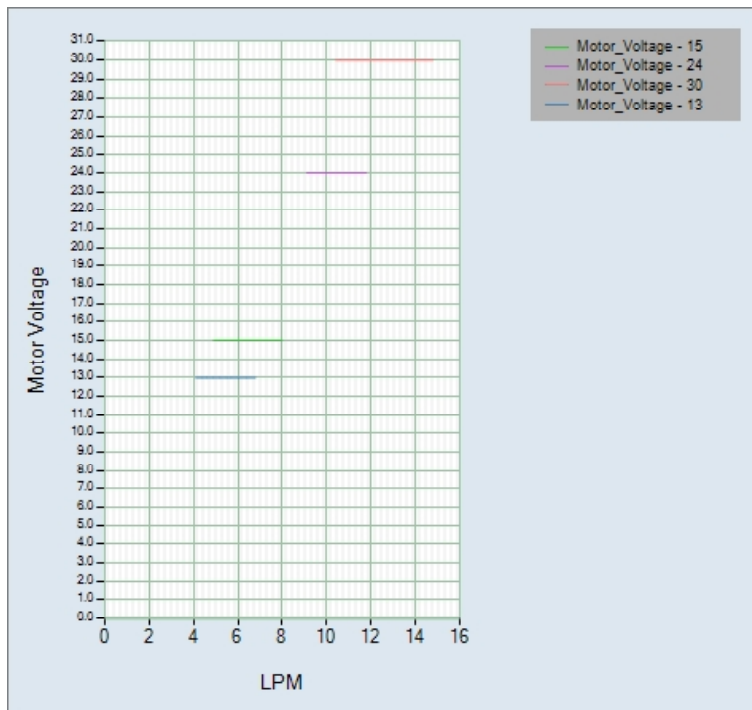
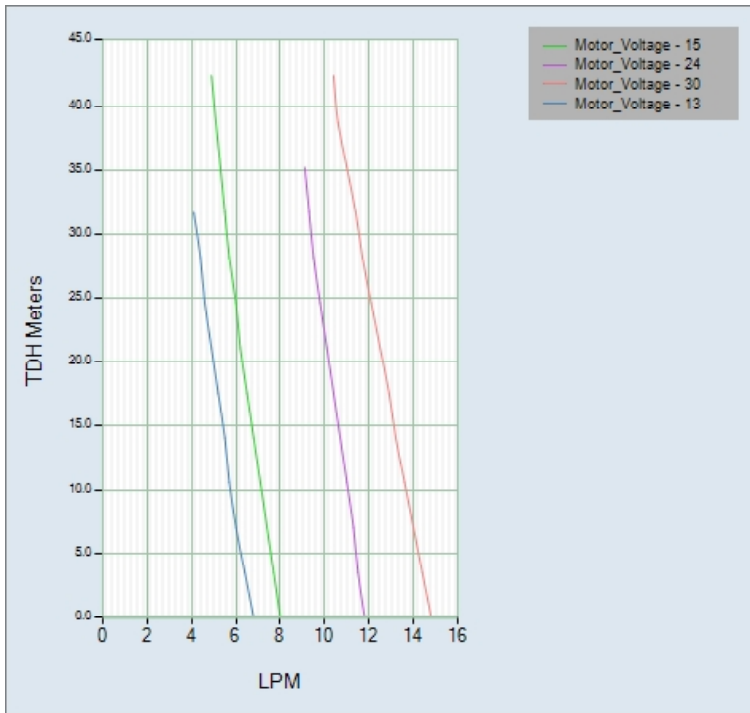
Serial Number 10
Sun Pump
SOLAR PUMPS
Model 805 D-228 Max DC 150V
325 E. Main Street
Safford, AZ 85348-9451

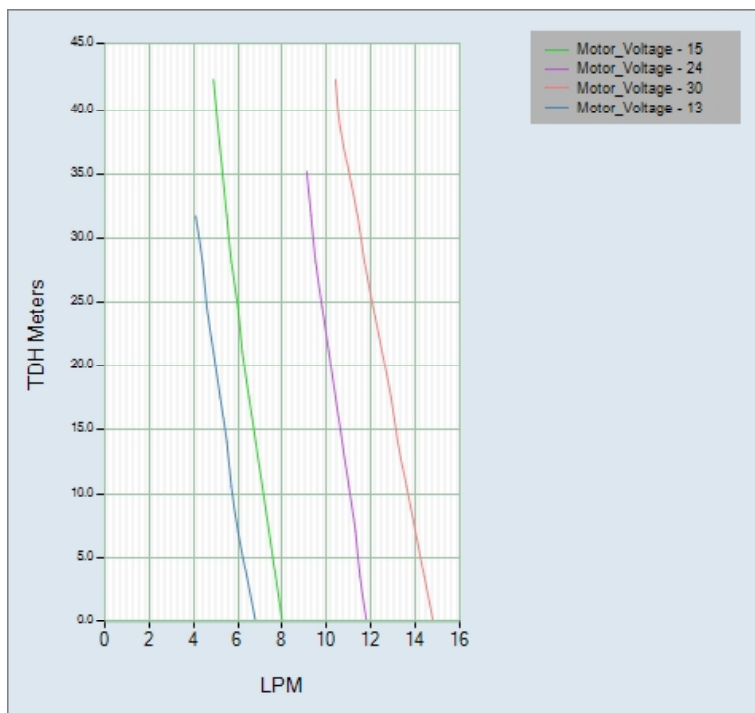




SDS-Q-128







PCA 30-M1D



ポンプコントローラー

Sunpumps PCA シリーズポンプコントローラーは、マイクロ・プロセッサによって制御された DC コンバーターで、DC ポンプと太陽電池等の電源の間のインタフェースとして設計されています。PCA シリーズポンプコントローラーの主な目的は、電源と同様にポンプのための保護を提供している間、毎日の水量を最大にすることです。

ポンプコントローラーの特徴は、少ない日光状態においても太陽のモジュールを生かし、最適な動作点を確保することにより、朝から昼まで晩により長いポンプ稼働を可能としてま

す。

PC シリーズコントローラは、ポンプ速度制御回路、リモート・スイッチ回路、低水位の停止回路、電子回路ブレーカー、およびインディケータライトを備えています。



ソーラーパネル

KT85J 2枚（今後は同等機種の新モデルのソーラーパネルに変わります。）

定格出力 87W

最大出力動作電流 5.02A

最大出力動作電圧 17.4V

短絡電流 5.34A

開放電圧 21.7V

適用電圧 12V

外形寸法 1007 × 652 × 58mm

重量 8.3kg

直径 60mm のポール状の架台もあります。